知ってほしいこと！お知らせしたいこと！

八幡平市議会には、「総務教育常任委員会」、「産業民生常任委員会」、「議会広聴広報常任委員会」の３つの常任委員会があります。各委員会では、市民生活や地域産業、教育、行財政、議会広報など、それぞれの所管分野について議論を重ね、より良い市政の実現に向けて活動しています。しかし、委員会が普段どのようなテーマを扱い、どのような調査や議論を行っているのか、市民の皆さんが知る機会は多くありません。委員会活動をより身近に感じていただくとともに、議会への理解と関心を深めていただけるよう、取り組みの様子を分かりやすくお伝えしていきます。

議会広聴広報常任委員会（協議会）

暮らしの声を、まちのこれからへ …市民の意見広聴を行いました！…

開催日：2026年9月５日（土）
場所：八幡平市松尾総合運動公園（産業まつり会場）
参加委員：議会広聴広報常任委員会委員



01 意見広聴ブース

暮らしのこと、地域のことなど、皆さんのご意見を直接お聞きしました。



02 アンケートブース

八幡平市議会報告会「議員と語る会」に関連するアンケートを実施しました。



03 会場の様子

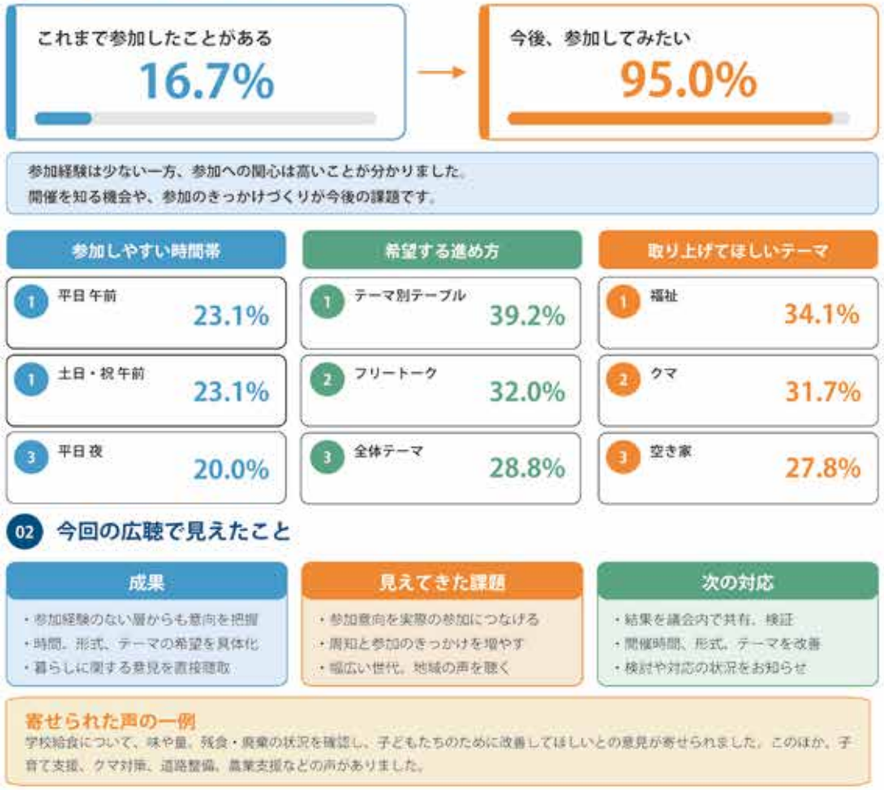
会場に設けられた野外ブース。案内パネルを提示したテント内にブースを設けました。



市民の声から見えた「議員と語る会」アンケート結果

「議員と語る会」の参加者が少ないことを受け、八幡平市産業まつりの会場で、市民の皆さまを対象にアンケート調査を実施しました。委員が積極的に呼びかけた結果、多くの貴重なご意見を伺うことができました。ここでは、いただいたご意見や調査結果をご紹介いたします。

01 アンケート結果から見えたこと



02 今回の広聴で見えたこと

成果	見えてきた課題	次の対応
・参加経験のない層からも意向を把握 ・時間、形式、テーマの希望を具体化 ・暮らしに関する意見を直接聴取	・参加意向を実際の参加につなげる ・周知と参加のきっかけを増やす ・幅広い世代、地域の声を聴く	・結果を議会内で共有、検証 ・開催時間、形式、テーマを改善 ・検討や対応の状況をお知らせ

寄せられた声の一例
学校給食について、味や量、残食・廃棄の状況を確認し、子どもたちのために改善してほしいとの意見が寄せられました。このほか、子育て支援、クマ対策、道路整備、農業支援などの声がありました。

アンケート所感

100人以上の回答を得られればと考えておりましたが、委員の頑張りもあり、多くの来場者の皆さんから貴重な回答を得ることができました（各アンケートで120人程度）。参加経験と意欲に関するアンケートでは、参加経験者は１割強である一方、９割強の方が今後参加してみたいと回答をいただきました。参加したい方にどう周知するかが今後の課題であると実感いたしました。

参加しやすい時間帯に関するアンケートでは、土日の夜時間帯が予想に反し、低い割合となっており、平日・土日祝共に午前中の時間帯が割合としては多い傾向でした。

どのような方法による進め方が良いかというアンケートでは、「テーマ別テーブル」を設けてほしいという割合が多く、今後はテーマ別に行っていくことも検討していきたいと考えております。また、取り上げてほしいテーマでは、「福祉」の割合が一番多く、次点で「クマ」、「空き家」と続いており、身近な福祉であったり、有害鳥獣被害などへの関心の高さがうかがえます。具体的なテーマといたしましては、高齢者・子育て支援への対応であったり、ふるさと納税拡充、企業誘致を強化しての人口増など、幅広い意見をいただきました。

来年度以降の「議員と語る会」の方向性について、本結果を議会内で共有し、参考とさせていただきます。

議会広聴広報常任委員会　委員長　勝又　安正